令和　８年　11 月　14 日

令和８年ドリームゲート興津地域連携推進会議　議事録

進行：桐山
議事録：桐山

利用者	利用者家族	地域関係者	福祉の専門家	経営の専門家	市町村担当者	施設職員
西郷里	沼田	松田	欠席	欠席		伏見
		滝				桐山
		伏見				

1.報告事項

○運営状況の報告
・本体住居　定員 5 名/現員 5 名
・ショートステイ　定員 1 名
・職員 7 名

○支援体制
夕方から翌朝まで世話人・夜勤者を配置

○支援方針
利用者本人の意思や生活習慣を尊重し、できる事は本人に行ってもらい、必要な部分を職員が支援している。

○現在の状況・課題
利用者が地域の一員として参加できる活動や交流の機会を、今後さらに増やしていきたい。

○事故、ヒヤリハット、苦情等。
対象期間：令和 7 年 10 月～令和 8 年 11 月
事故：0 件　ヒヤリハット：０件　苦情等：0 件

○虐待防止への取り組み
・定期的なセルフチェック（12 回/年）
・虐待防止研修への参加および施設内研修の実施
・施設職員を対象とした施設内研修の実施（1 回/年）
・日常の支援記録を確認し、利用者の尊厳や権利擁護の観点から気になる表現や支援内容があった場合は、その都度職員と確認し、必要な助言を行っている。

○地域活動・参加について
・定期的に地域で開催される清掃活動や避難訓練等の行事には、地域に住む住人として毎年参加をしている。（清掃活動・防災訓練・お祭り等）
・月 1 回の利用者ミーティング実施。以前は必要に応じて職員が開催していたが、現在は月１回、利用者が司会・議事録を担当して開催している。主に困りごとややってみたい事などについての話し合い、その他、行事のリーダー、在庫確認や掲示物の掲示などの役割も分担し、利用者主体の運営を進めている。

2.「施設から地域へ協力」依頼等
・利用者さんの地域参加の機会を確保するために、ボランティア活動に力を入れていきたい。地域での困りごとや人手が必要な時には情報を頂いて、力になりたい。
・来年度は会議が年2回になる可能性があるため、平日の開催も視野にいれている。ご協力を頂きたい。

3.「地域の方から施設へ」協力依頼等
・会議の日程は第二土曜日を外せば、町内会長が参加しやすくなる。
・地域のイベントに参加する際には、色のついたチョッキなどあれば、施設の利用者だと分かりやすい。
・施設があることを知らない人も多い。お祭りなどで施設を開放してもらえれば、交流に繋がるかもしれない。

4.事業所への質問

特になし

5.その他

○ご家族（沼田様）より
・地域を歩く頻度は限られているので、地域に出ていく機会を増やしたい。

※次年度会議予定　R　9 年　10 月頃
（次回進行：桐山　　議事録：桐山　）